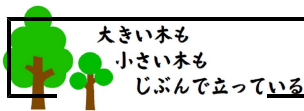


# 【令和2年度 新発田市立本田小学校グランドデザイン】



## 教育目標『自ら きたえる』

新発田の心継承プロジェクト

- 自分で決める
- 人を大切にする
- 問い続ける

育みたい資質・能力

・問いや願い、目標をもつ  
・思いを言葉・行動・形に表す

・思いやり、気を配る  
・対話し、協働する

・解決方法を考える  
・ねばり強く取り組む

～心に残る教育活動・本田小のラストを創造する～

教職員の構え「個のよさに培い、個の成長を促す」～ほめる・共に笑う・よさを引き出し広げる～

<p><b>&lt;学力向上&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・確かな学力の形成 (主体的・「問い」のある授業・書く力の伸長)</li> <li>・生活科・総合的な学習・学級会の時間の充実</li> <li>・発信力の伸長</li> <li>・UDL本田スタンダードの活用</li> <li>・学習規律の定着・家庭学習習慣化(「学習のてびき」)</li> <li>・読書習慣の定着(朝学習・土日親子読書等)</li> </ul>	<p><b>&lt;豊かな心の育成&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマイル児童会や全校縦割りスマイル班活動の充実</li> <li>・相手・周りへの「思いやり」あいさつや言葉遣いの徹底</li> <li>・参観日における道徳授業公開</li> <li>・同和教育を中核とした人権教育の推進</li> <li>・本田のよさ・人の思いに触れる学びの充実(本田小の日)</li> <li>・いじめ・不登校見逃しゼロ</li> <li>・「命の重さを考える日」の実践</li> </ul>	<p><b>&lt;健康な体と体力向上&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「自分づくりPDCA」</li> <li>・マイプランファイルの取組</li> <li>・新型コロナウイルスへの対応</li> <li>・体力づくり環境の工夫</li> <li>・健全なメディア利用の推進</li> <li>・「貯健通帳」の活用</li> <li>・学校医等による健康教室の開催(出前授業実施)</li> <li>・学校保健委員会の充実</li> <li>・「食とみどりの新発田っ子プラン」の実施</li> </ul>
<p><b>&lt;期待する成果&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★「授業改善の窓に沿った授業の具現」A・Bを70%以上にする。(職員自己評価)</li> <li>★学習の「振り返り」で学年部で目指す表現ができる児童を70%奇・80%偶以上にする。(担任等ノート評価)</li> <li>★全学年で「10分×学年以上」の家庭学習を行う児童を、90%以上にする。(家庭学習アンケート)</li> </ul>	<p><b>&lt;期待する成果&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★『あいさつ』『ですます言葉』『歌声』を響かせる」肯定的評価を児童85%、保護者80%以上にする。(児童・保護者アンケート)</li> <li>★「相手の立場や気持ちを考えて行動できる」肯定的評価を児童85%以上、保護者80%以上にする。(児童・保護者アンケート)</li> <li>★いじめ不登校を見逃さない。(積極的認知・即時対応)</li> </ul>	<p><b>&lt;期待する成果&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★「体作りPDCAサイクル」で、めあての達成更新8割以上の子を90%以上にする。</li> <li>★メディア外の過ごし方の具体化と実施80%・手洗い検温の習慣化85%以上にする。(保護者アンケート)</li> <li>★ポートフォリオの作成             <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアパスポート</li> <li>・学習・生活・総合</li> <li>・特活・体力・貯健</li> </ul>             全児童・全項目で作成           </li> </ul>

個に応じた指導の充実(ポートフォリオ・キャリアパスポートの活用)

短期のPDCAを機能させる・「次の一手」の明確化  
「育てたい資質・能力の明確化」「閉校事業の実施」

### <信頼される学校づくり>

- ・重点化した情報発信(学校HP・たより・児童の発信活動など)
- ・登下校の安全確保(学校と地域・保護者・PTA等との連携)
- ・学区安全マップの見直し・改善
- ・校内教育相談体制の充実 カウンセラーとの連携
- ・非違行為の根絶に向けた職員研修の充実 等

### <期待する成果>

- ★「学校・保護者・地域が一丸となって心に残る閉校事業を実施」肯定的評価を100%にする。(職員・保護者・実行委員アンケート)
- ★児童の死亡事故(0件0人)

- ①幼保・小・中の連携
- ②学校評議員や市教委、関係機関等との連携
- ③地域・保護者との連携